

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
平成 28 年度第 8 回（11 月）理事会 議事録

- ◇ 日 時： 平成 28 年 11 月 10 日（木） 午後 7 時 00 分～8 時 10 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 竹浦、吉本、高田、田畑、酒井、清水、山田、山西、杉山、増田、上田、梶、井口、岡本、安保、柴監事、荒木監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 井戸田、出野、久保田、
- ◇ 議 長： 竹浦

【 討議内容 】

I. 行動報告（10 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技関係

特になし

2. 事務局

〈総務部〉10 月 19 日（水）に部会を開催した。

- ・ 「年輪VI」の発行について協議した。
- ・ 大臨技ニュース原稿の編集担当制導入について協議した。
- ・ 第 1 回大臨技医学検査学会のホームページ対応およびポスター作製について協議した。
- ・ 大臨技ニュース 10 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを随時更新した。

〈会計部〉10 月 19 日（水）に部会を開催した。

- ・ 9 月度収支計算書を作成した。
- ・ 事務員 10 月給与を送金した。

〈渉外部〉10 月 18 日（火）に部会を開催した。

- ・ 府民健康フォーラムについて説明を行った。
- ・ 大臨技・大放技合同フォーラム委員会の進捗状況について説明を行った。
- ・ HIV 予防啓発講演会について説明を行った。
- ・ 平成 28 年度がん予防フォーラムの会場について説明を行った。
- ・ 全国検査と健康展について討議および準備を行った。

3. 事業局

〈情報組織部〉10 月 21 日（金）部会を開催した。

- ・ 技師長会（平成 29 年 2 月 18 日開催予定）のテーマとして、日臨技が導入予定している e-learning の紹介と、異常値が報告された際のチームとしての対応システムについて紹介することに決定した。

〈地区事業部〉10 月 20 日（木）に部会を開催した。

- ・ 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会の反省会を行った。
- ・ 会員交流会（10 月 22 日開催）について役割分担の決定等、最終打合せを行った。

〈学術部〉10月25日（火）に部会を開催した。

- ・ 参加者登録の方法について検討した。
- ・ 来年度事業計画の方針について検討した。

Ⅲ. 他、報告

1. 大臨技会計について（杉山理事）

- ・ 各部事業会計について、9月30日締めで各部門会計担当者から中間決算報告書を提出してもらい、源泉税、参加費送金について大臨技本部会計と整合していることを確認した。
- ・ 会計ソフトの一部不具合を修正して再度、配布した。
- ・ 来年1月の法人監査に向けて、再度12月31日締めで中間決算報告書の提出を依頼した。

2. 全国検査と健康展について（清水理事）

- ・ 11月3日（木・祝）長居公園にて「全国検査と健康展」を開催し大盛況であった。
- ・ 同会場で開催の「MBS ラジオ秋まつり 2016」の来場者数は39,800名であった。
- ・ 当日、臨床検査リーフレット1,400枚、全国検査と健康展（全国会場）チラシ3,000枚を配布した。
- ・ 検査として、簡易ヘモグロビン測定、毛細血管観察、AGE測定（肌年齢）を府民125名に対し実施した。
- ・ サブステージ（大阪府臨床検査技師会プレゼンツ「検査と健康」）には62名の参加があった。大臨技ホームページで動画を掲載中である。
- ・ 次回理事会で決算報告書を提出する。

3. 第12回府民健康フォーラムについて（増田理事）

- ・ 11月23日（水・祝）13:30～16:40、ブリーゼプラザ小ホールにて「地域で見守るアレルギー疾患について」をテーマに開催される。
- ・ 参加申込締切りが、11月18日（金）であったが、既に定員330名を超えたため締切った。

4. 日臨技からの各賞受賞候補者の推薦依頼について（吉本副会長）

- ・ 日臨技学術奨励賞「優秀論文賞」・「特別奨励賞」候補者の推薦依頼があり、候補者があれば12月26日（月）までに連絡してほしい。
- ・ 「結核研究奨励賞」候補者の推薦依頼があり、候補者があれば12月26日（月）までに連絡してほしい。

5. 役員候補者選出委員会について（吉本副会長）

- ・ 平成28年度第1回大臨技役員候補者選出委員会が、12月1日（木）大臨技事務所で19:00より開催される。
- ・ オブザーバーとして、吉本副会長が参加する。

6. その他

- ・ 大臨技ニュース年頭所感原稿を会長に依頼した。

Ⅳ. 議 題

1. 大臨技医学検査学会運営委員会について（増田理事）

- ・ 理事会に先立ち、浅田実行委員長より第9回運営委員会（11月1日開催）の報告があった。
- ・ 実行委員会に関わる役員に役割分担をお願いした。

総括：井戸田常務理事、抄録：増田理事、会場：安保理事、会計：杉山理事、展示：梶理事

- ・ 参加費を決定した。会員：3,000円、非会員：10,000円、学生：無料（抄録集は1,000円実費

負担)

- ・ 特別企画の講師依頼・派遣依頼状および抄録原稿依頼状を発送した。
 - ・ 座長依頼状を発送した。
 - ・ 一般演題の申し込みは11月10日現在9題であるため、締切日を11月30日まで延長し、ホームページ上で広報することとした。
 - ・ 11月10日現在で、展示13社、広告16社、ランチョンセミナー3社の申込みがあるため、申し込みを締め切ることにした。
2. 「年輪VI」の発行について（酒井常務理事）
- ・ 「年輪VI」については、予算削減も考慮し、現行の「会報」に掲載済みである事業報告の掲載を省き、特集記事を充実させることにした。
 - ・ 各部より掲載希望の特集記事を聞き、12月初旬までに原稿を提出してもらおう。
 - ・ 2社からの作成費の見積書が提示され、討議の結果、フジイカラー・リプロ（株）に作成を依頼することとした。
3. 大臨技学術部門の統合について（安保理事）
- ・ 学術部より臨床化学検査部門と免疫血清検査部門の統合について提案があり、次年度から統合することとした。
 - ・ 部門名称について、日臨技と同一の「生物化学分析部門」にするか後日決定する。
4. 後援申請およびホームページ掲載申請について（吉本副会長）
- ・ 第18回日本クリニカルパス学会学術集会より後援依頼があり承認された。
開催期間：平成29年12月1日（金）～2日（土）
 - ・ 第61回日本臨床検査医学会近畿支部例会のホームページ掲載依頼があり承認された。
会期：2016年11月12日（土）、会場：大阪市立大学医学部学舎4F 大会議室
4. その他
- ・ 日臨技医療政策企画「認知症領域での検査技師実践啓発」講習会の開催案内については、既に大臨技ホームページに掲載済みである。
 - ・ 「近畿チーム医療実践セミナー2016 大阪」の開催案内について、施設連絡者宛への一斉メールおよび近畿府県技師会会長へ広報依頼することが承認された。
 - ・ 大臨技各部事業の会場として使用頻度の高い大阪医療技術学園専門学校に会場使用窓口担当者を選出してもらい調整をお願いする。また、その他の利用可能な会場リストを作成することとする。

以上